
「転移性骨腫瘍 Mirel's 分類における単純 X 線と CT の比較研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの臨床情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

当院において 2008 年 5 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに診断された 20 歳以上の四肢管骨転移の患者さんで、同時期の X 線と CT の両方がある方が本研究の対象となります。当科診療前に骨転移に放射線治療が行われている方は対象外となります。

2. 研究の目的

この研究の目的は、従来 X 線で行われていた四肢管骨転移の骨折リスクの評価を、CT で行った場合の差異について明らかにすることです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025/3/31。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

画像：X 線と CT による転移性骨腫瘍サイズの評価

臨床病理学的情報：診断時年齢、性別、初診日、診断日、初診時状況、原発癌診断、病的骨折の有無、骨転移手術、化学療法、放射線治療、最終観察日、予後：最終観察時転帰を調査します。

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である鳥越知明が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

四肢管骨転移と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター骨軟部組織腫瘍科・整形外科 鳥越知明（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医大国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科, 整形外科 鳥越知明 (研究責任者)

住所 : 〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話 : 042-984-4111 (内線 5587)

Fax 番号 : 042-984-4689

○研究課題名 : 転移性骨腫瘍 Mirel's 分類における単純 X 線と CT の比較研究

○研究責任 (代表) 者 : 埼玉医大国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科・整形外科 鳥越知明